

## 新交通システムについて 2008.03.11/土木委員会

**(かのう)** 私、こう見えても鉄道マニア、飛行機マニアなものですから、こういう話には非常に楽しくてしょうがないんですが、前回総務委員会だったんで、鹿島線の廃線するとき、ここをバス専用道路に使ったらいいよという話を実は石岡の市議会に私、言ったことがあります。そしたら、石岡の議員さんたちが、何言っているんだいと、隣の355号で十分なんだよと。そんな余計なことを言わないでくれとしかられました。

しかし、この10ページを見て、新交通システムということ、要するにあの線路の上をバスが走るということなんです。そこで、果たしてこの新交通システムと書いてありますが、これはいわゆる道路の上を普通のバスが走るということだけなんですか。何を言いたいかという、新交通システムと書いてあるんで、その下にも、バス高速輸送システムと書いてあるので、このバスの絵もちょっとおしゃれなバスなんで、何か特殊な、例えばつくば万博の2両編成のバスとか、そういうようなイメージで考えていらっしゃるのか、ちょっとその辺を確認したいんですが、よろしくお願いします。

**(土木部技監兼都市計画課長)** 今の御質問ですが、別にレールの上を走るわけではございませんので、イメージとしては普通のバスが専用道路を走ると考えて結構でございます。

**(かのう)** これから調査ということなんです。私は、石岡の市議会議員さんと話したときには、355号が渋滞はするんだけど、思ったほど混まないし、地元の人もわかっているんだと。だから、今までバスだったり自家用の車で裏道を通って駅まで子供たちを送って行ったんだよということをおっしゃるんですが、今現在、この石岡市、小美玉市も含めて、地元の考え方というのはどのような形なんですか、お伺いします。

**(土木部技監兼都市計画課長)** 昨年からいろいろアンケート等を調査してまいりまして、この辺、病院とか学校等たくさんあります。まず最初に、学生の関係でアンケートを調査した結果、一応皆さん、今代替バスの大分利用率下がっておりますが、もしこういうのができれば乗りたいということで、八、九割は復活するのかなと考えています。さらに、住宅あるいは工業団地とかありますので、今後、その辺の調査も含めて、具体化に向けて細かい検討をしていきたいと思っています。

**(かのう)** この前、私の本会議での一般質問でちらっと話したんですが、個人的な意見としては、茨城空港までぴゅっところ、茨城空港エクスプレスなんていう計画も、無謀な計画だと言われていたんですが、そういうことも提案させていただきましたが、ここにも書いてありますとおり、もし本格的にやるならば、茨城空港までの可能性も含めて調査したらいいんじゃないかなと思うん

ですけれども、その辺はどのようにお考えでしょうか。

**(土木部技監兼都市計画課長)** 今の茨城空港までの件ということですが、私どももその辺は想定しておりますが、ただ、石岡駅と旧常陸小川駅間7キロメートルが専用道路と考えておりますが、それから空港に向かいますと、現道を使いまして紅葉石岡線、それから、今工事をやっているのが百里飛行場線、これを使ってルートを茨城空港からのアクセス線に考えております。

**(かのう)** ぜひこの名前に負けない、新交通システム、バス高速輸送システムということなんで、何かしら、多分きつとこれからいろいろ検討されると思うんですが、ぜひともその辺と違うバス、その辺と同じバスじゃないよ、特徴ある違った交通システムであるということをぜひ盛り込みながら検討していただければと思います。